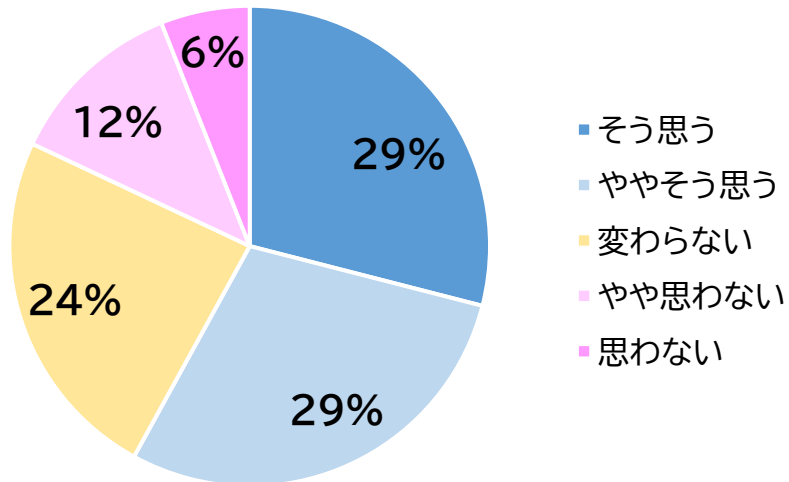


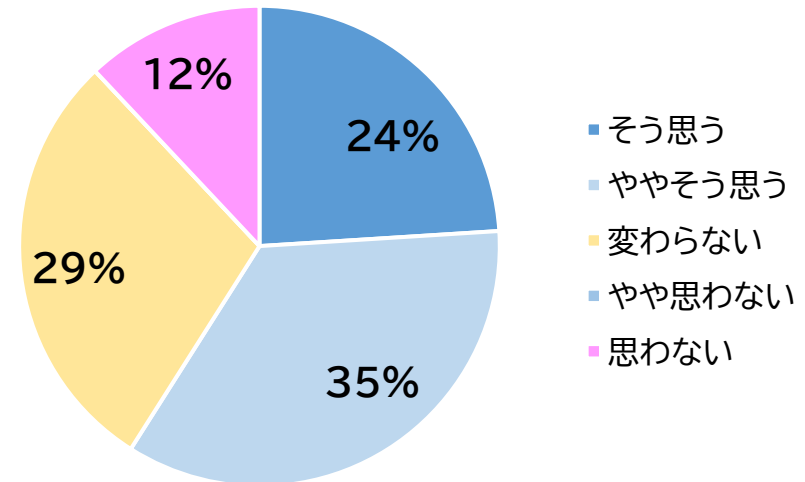
1コマ40分で午前5コマ授業に取り組んでいるA小学校の主な成果

- ・「裁量のある時間」が生まれたことで、学年で一緒に教材研究や教材づくりをしたり、一人ひとりの児童に対する情報交換をしたりする時間が増えた。
- ・児童が、限られた時間の中で、集中して取り組む姿勢が見られた。
- ・放課後の勤務時間内に自分の仕事をする時間が増えた。

勤務時間内にご自身の「裁量のある時間」は増えましたか。



柔軟な日課表やカリキュラム・マネジメントにより、児童の集中力が高まったと感じますか。

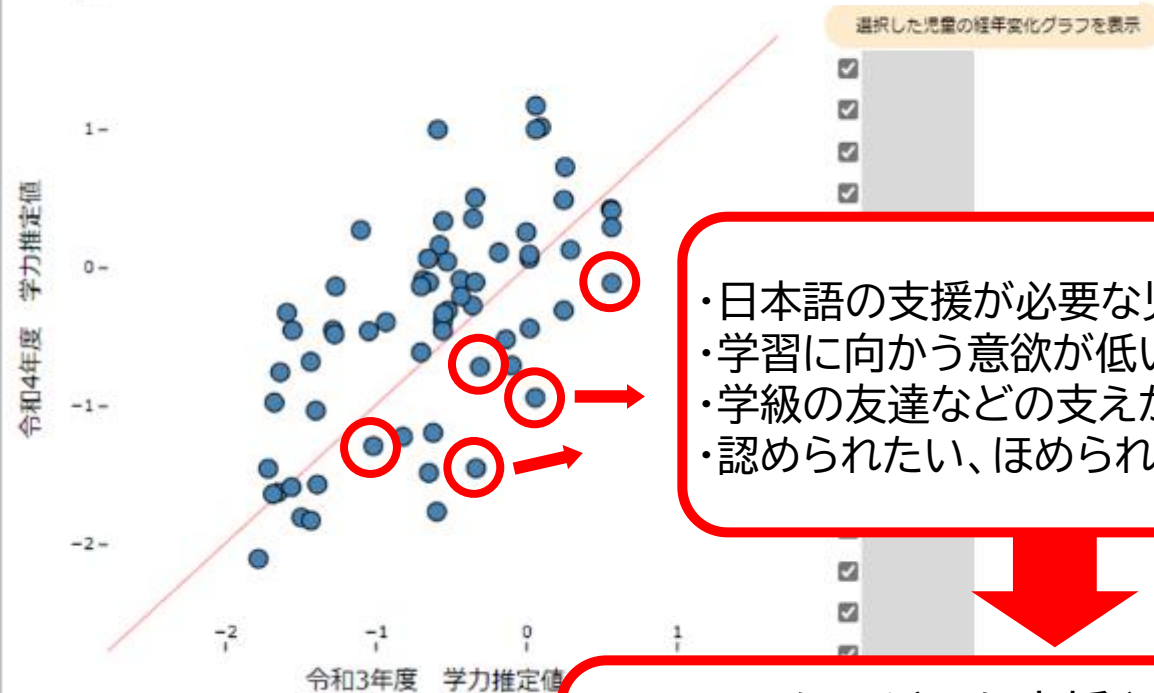


学年の教職員で15分のショート会議を実施



伸び悩んでいる子について
学年の教職員で情報共有

横浜市学力・学習状況調査の分析チャート
「個人チャート」から



- ・日本語の支援が必要な児童
- ・学習に向かう意欲が低い児童
- ・学級の友達などの支援が必要な児童
- ・認められたい、ほめられたい児童

さらにどんな支援必要か？

指導案にチャートを添付し、児童の実態把握、支援策を考え、授業に生かす。

横浜市における「質の高い学び」と「持続可能な学校」の実現に向けた取組について

- ・「はまっ子未来カンパニープロジェクト」は、企業・地域等の方々と横浜の児童生徒が連携・協働し、「社会・地域課題の解決」に取り組む学習です。
- ・平成28年度から実施し、令和6年度で9年目の取組となります。
- ・令和6年度は、94校・230の取組を行いました。



「はまっ子未来カンパニープロジェクト」学習発表会
～はまっ子が横浜の未来を語る～

企業・地域等の方々と児童生徒の連携・協働による学習